

土が年々よくなるロングセラーの肥料

「バイオダルマ」

よくあるお問い合わせ



「畑に入れるようになってから野菜の味がおいしくなった」「土がよくなった」と、愛用者の方々からたくさんのお声をいただいている有機100%の完熟発酵菌体肥料「バイオダルマ」。その特徴や使い方など、多く寄せられる質問にお答えします。春の家庭菜園シーズンに、ぜひお役立てください。

編集室



Q 基本的な使用方法を教えてください。



育苗時 9cmポットの場合は、鉢上げ時に小さじ1杯程度を培土に混ぜます。目安として、1ℓ当たり15～25gを培土に混ぜるようにお使いください。

植え付け時(元肥)

トマト、ナス、ピーマン、キュウリなどの果菜類には1㎡当たり300～400g、ホウレンソウ、ハクサイ、キャベツなどの葉菜類には1㎡当たり200～300g、ダイコン、ニンジン、カブなどの根菜類には1㎡当たり200～300gを事前に土によく混ぜ込みます。標準プランター(65cm)の場合は、15～30gを培土に混ぜてご使用ください。

追肥時

1㎡当たり1～2握りを目安に、適量を株元に置くか散布します。

施肥量は、前作の残肥を考慮してください。野菜だけでなく、果樹や花、稲作、芝生などにも効果があり、幅広くお使いいただけます。いずれの場合も用土量に対して2～3%ほど使うのが目安です。



土の団粒化を促進し、土自体をよくする効果を持ち、育苗時、元肥、追肥のいずれにも活用できる。

生ゴミの処理や家庭コンポストなどにもご使用いただけます。使用量については対象物によって異なりますので、ご相談ください。



Q 「バイオダルマ」はどんな肥料ですか？またダルマ菌はどんな菌ですか？



「バイオダルマ」は、化学的な薬品類を使用していない良質な有機質に、有用土壌菌群の「ダルマ菌」を加えて6か月以上かけて発酵熟成させた、安全な完熟発酵菌体肥料です。ダルマ菌は、きれいな山間や森の腐葉土層に住む、自然の土壌菌群です。土壌中の有機物や植物の根から出る代謝物を栄養源として増殖します。その過程で生産されるアミノ酸など各種の有機酸、ビタミン、酵素の働きが、植物の生長を促します。熱や乾燥にも強く、不良条件下でも休眠体になって生き続けます。

また、ダルマ菌が分泌する酵素は、土壌中の未熟有機物を速やかに腐植化します。これらの代謝によって土壌の団粒化が促進され土がふかふかに豊かになることで、植物の発芽や発根が促進され、肥料の吸収がよくなる効果が期待できます。



「バイオダルマ」には、多種類のビタミン類やアミノ酸などが含まれる。



農薬（殺虫剤や殺菌剤）を併用してもよいのでしょうか？

A 「バイオダルマ」は微生物肥料ですので、農薬（殺虫剤や殺菌剤）と同時に使用するのには微生物の働きを抑えることになるため避けてください。もし使用する場合は、農薬の種類にもよりますが、期間をあけてから「バイオダルマ」を使用してください。



継続的に施用した方がよいのでしょうか？

A 「バイオダルマ」は完熟堆肥とボカシ肥料の特長を併せもっているため、1作ごとに土がよくなることを実感できます。そのため継続して使用されることをおすすめします。また作物の味や食感の違いも感じただけだと思います。



たいひ堆肥や石灰、肥料（元肥）と一緒に施しても大丈夫ですか？

A 一緒に施しても大丈夫です。「バイオダルマ」には肥料成分が含まれていますので、袋に記載の肥料成分をお確かめのうえ（生産地により肥料成分は多少異なります）、作物により不足する肥料成分は別途補充、追肥してください。特に葉菜類には油かす、魚粉などのチッソ成分を多めに補充してください。



畝立て時に「バイオダルマ」をまく場合、葉菜類にはチッソ成分の肥料を補充するとよい。

掲載商品（配合培養土・たい肥）は、原料および製造品とも安全性の確認を行った上で出荷販売をさせて頂いております。

100%有機質+ダルマ菌の働き 有機・減農薬栽培に取り組む人が注目！ 野菜が喜ぶ土づくり



15kg↑



1kg→

お客様の声

- 農薬の使用が少なくなりました
- 以前よりも収穫量が増えました
- センチュウの被害が少なくなりました
- 1作ごとに野菜の味がよくなっています

有機100%

- 施肥目安と使い方
- 元肥: 1~2坪当たり約1kgを耕起前に全面に施し、土とよく混和する。
 - 追肥: 1㎡当たり1~2握りを目安に適量を株元に施し、土とよく混和する。
 - プランター(65cm)に約15~30g。
- ※ 微生物肥料ですので、殺菌・殺虫剤や石灰チッソ(石灰ではありません)との併用はできません。
- ※ 作物により不足する肥料成分は別途補充、追肥してください。

2.5 5 4 20%
チッソ リン酸 カリ 石灰分

※ 微量要素入り生産地により肥料成分は多少異なります。

「バイオダルマ」の3つのメリット

① アクが減り甘くなる！

野菜そのものに含まれる硝酸態チッソ、亜硝酸態チッソが少なくなるため、作物のアクが少なく甘みが増して、日もちがよくなります（野菜だけでなく果樹も同様です）。繊維質もやわらかくなります。

② 肥料設計に使える！

リン酸、カリがしっかり入っているため、肥料設計に使っていただけます。また、豊富なカルシウムが石灰の補給と酸性土壌の改良に役立ちます。

③ 土を回復！

土壌に有用微生物を補うことで団粒構造ができ、土壌改良ができます。また、拮抗作用でほかの有害菌の増殖抑制や、連作障害の症状緩和も期待できます。



こんな方に特におすすめ！

- ☑ 有機・減農薬栽培をしたい
- ☑ 畑やプランターの土の状態を回復させたい
- ☑ よりおいしい野菜を作りたい

菌体・特殊肥料 バイオダルマ (日本製)		タキイ オリジナル	
申込番号	品名	数量	価格
803-022-01	バイオダルマ	1袋 (15kg入)	2,150円*
803-022-02	バイオダルマ	1組 (15kg入×3袋)	5,430円*
803-022-03	バイオコダルマ	1組 (1kg入×2袋)	1,590円*

このページの商品 ご注文締切 5/20 商品のお届け 順次

◆ 印商品に限り送り先が「沖縄県」「離島」宛の場合は送料をご照会ください。◆ 書籍・農園芸用品の友の会会員割引はできません。◆ 培土の仕様や肥料添加物・配合などは品質改善のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。◆ ご注文品は各メーカーより出荷（分納）となります。あらかじめご了承ください。◆ 商品の使用写真はすべてイメージです。